

北杜市環境保全事業実施報告書

団体名	北杜市地球温暖化対策・クリーンエネルギー推進協議会
事業名	<p>パーソナル・ゼロカーボンの普及・啓発事業 ～北杜市の自然・景観に負荷を与えない再生可能エネルギーを利活用した、個人(家族等)のレジリエント対策とゼロカーボン・ツーリズムの実証実験～</p>
事業概要※実施内容、事業期間等を記入してください。	<p><目的> 本事業は、移動可能な機器による再生可能エネルギー電力を活用し、個人(家族等)の災害時に想定される電力使用の限界を明らかにするものであり、このことにより災害時はもとより日常生活において市民一人一人の取り組みが可能であることを周知させ、民生部門のCO2排出削減につなげて行くものであります。また、主に名水百選3ポイントを軸に、電気自動車による移動などツアーの随所に再生可能エネルギーによる電気を活用した、水・森・産業・暮らしを訪ね歩くツアーを企画します。このツアーは、在来・外来植物の分布や松枯れなどの実態、湧水・水系の現状把握と保護・対策、水を利用した先端農業や酒・菓子作りなどの店舗・施設とリンクした持続性・事業性のあるツーリズム事業の創設と、再生可能エネルギー利活用の普及・啓発を行うものです。</p> <p>この事業によって得られる成果は、北杜市の環境保全と地域振興につなげていくものであり、また未来を担う市内小・中学校生徒に対する環境学習に活かされていくものであります。</p> <p><事業内容> 当初は、実験用の施設を使って災害時の仮想生活を行い、ポータブル電源と携行用太陽光パネルの併用キット(以下「ゼロカーボン電源キット」と言う。)を使用した場合の家電製品の使用可能限界点などの検証を行います。また、ゼロカーボン電源キットを使用した体験(実証実験)ツアーを行います。ツアーにおける当面の移動手段は、運行上の賠償責任の観点から既存の旅客事業者を活用するも、追々給電設備の普及と見合わせながら、電気自動車を利用することやキャンプ・グランピングでの利用、さらには屋外作業や農作業等における活用方法の検証へと進めていきます。</p> <p>また、北杜市の豊かな自然や景観を求め移り住む人たちと、カーボンゼロシティの達成に向けて取り組む市が協調していける風土を作っていくツールとして、見た目にも優しく扱いやすいゼロカーボン電源キットの利活用方法をホームページや小・中学校等の環境学習において広く市民に公開していきます。</p>

・事業期間 令和4年度～令和6年度までの3年間

令和4年度 全体の企画・立案、ゼロカーボン電源キットの実証実験と公開用ユーチューブの作成・配信、成果の年次報告

令和5年度 実験ツアーの企画、実験ツアーの実施、ツアーのレビューとメニューの充実、成果の年次報告

令和6年度 モニターツアーの企画、モニターツアーの開催、成果発表及び新エネルギー推進機構、市内教育機関及びツアー事業者等への成果提供

<令和4年度の活動実績>

*本活動に使用したゼロカーボン電源キットの内訳

○ポータブルバッテリー×1体 *2,000w

○折畳み式携行用ソーラーパネル×2体 *160w(上記のセット用品)

*下記①②については、実験成果を市民の方々に広く共有すべく広報を進めます。

① ゼロカーボン電源キットの実証実験を実施し、太陽光パネルを使用しての充電時間の計測や、ポータブルバッテリーに様々な機器(家電)を接続し、ポータブルバッテリーのポテンシャルの確認を行いました。



◇ポータブルバッテリーを使用した家電器具の実験値(各機器単独使用)◇

家電機器名	用途	消費電力	連続使用時間
ハロゲンヒーター	暖房連続	800W	約2時間
蛍光灯	照明	22W	約22時間
IHクッキングヒーター	調理	1000W	約3時間
オーブントースター	調理	650W	約3時間
テレビ(32型LED)	情報	40W	約30時間

◇セット用ソーラーパネルからパーソナルバッテリーへの充電実験◇

使用機種	電源	充電時間	所感
エコフロー・デルタマックス	家庭電源 100V	0%→100% 2時間	0%からの充電の場合、カタログ値より時間を要する
エコフロー・デルタマックス	太陽電池 160W*2 基	40%→60% 平均出力 280W で充電し、4時間で20%の充電	0%→100%の充電には5日程度必要になるため、改善が必要

*本実験の天候：晴れ

*課題：本ソーラーパネル2体では実用性に欠けるので追加1体を検討

② 普及・啓発用ユーチューブ動画の作成・配信を実施しました。

<https://www.youtube.com/watch?v=4AacXQdwgwxw>



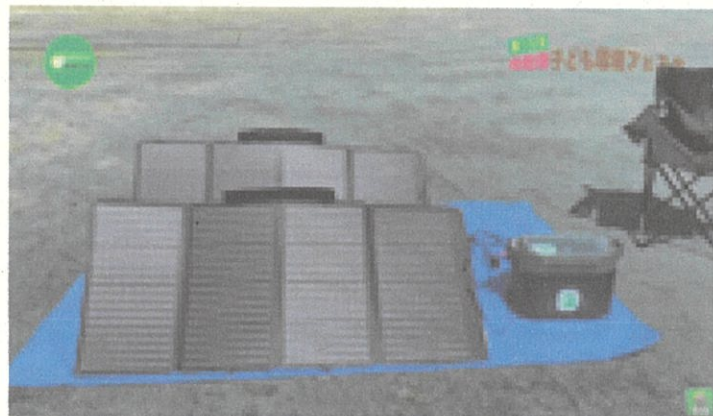
ゼロカーボン・イベントを目指して - グリーン北社

グリーン北社ウェブ
チャンネル登録者数 344人

♡ 1 ♡ 共有 オフライン クリップ

55 視聴数 4 分前 #SDGs #子ども環境フェスタ #北社市
第13回 北社市子ども環境フェスタ 2022 オンライン

次世代を担う子どもたちが、ワークショップを通じて地球温暖化問題や環境保全について楽しく学び、考える力を養い、地元への愛着心を育むことを目的として ちと見



③ イベントや学校において展示・説明を行い、普及啓発に努めました。

・まなびのSDGs（イオンモール甲府昭和）

甲府市が主催する「まなびのSDGs」（令和4年9月24日～25日）において、北杜市（環境課）とともにブース出展を行いました。当協議会の活動報告パネルと共にゼロカーボン電源キットの展示を行いました。



・環境学習プログラム（高根西小学校）

3年生の理科「太陽の光」の学習のなかで、光とエネルギーの関係性について授業を実施し、ゼロカーボン電源キットの展示・解説を実施しました。



・環境学習プログラム（白州放課後児童クラブ）

放課後児童クラブに通う1年生～5年生を対象にプログラム「太陽熱でクッキングパーティー」を実施し、プログラム内でゼロカーボン電源キットの展示・解説を実施しました。



1 収入の部

内 訳	決 算 額
他の補助金・助成金	
参加料	
寄付金・協賛金	
その他	
小 計(B)	0
自己負担金	396,280
合 計	396,280

2 支出の部 (単位：円)

内 訳	決 算 額
備 品	297,280
委託費（広告費）	99,000
補 助 対 象 経 費	
合 計 (A)	396,280

※ 収入の合計と支出の合計は一致させること
補助金交付額(G)

264,000 円

$G = (A - B) \times \frac{2}{3}$ ただし、補助金交付決定額以下